平成26年度 鬼怒中学校グランドデザイン (学校経営全体構想)

鬼怒PRIDE

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領

【栃木県の教育計画・方針】

- ・とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)
- ・いきいき栃木っ子3あい運動 【宇都宮市の教育計画・方針】
- 宇都宮市学校教育推進計画

(うつのみや"いきいき学校"プラン)

- ・宇都宮市学校教育スタンダード
- ・小中学校体力向上推進計画 (うつのみや元気っ子プロジェクト)
- 部活動推進計画
- 学校教育食育行動計画
- 小中一貫教育
 - (宮っ子心の教育)
 - (宮・未来キャリア教育)
 - (元気アップ教育)

学校経営の理念

- ◇目指す学校像◇
- 互いを認め合い、思いやりの ある学校
- 保護者・地域から信頼される 学校

【教育目標】

◇基本目標◇

確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた「生きる力」を育む。

- ◇具体目標◇
 - 気力あふれる生徒
 - 〇 創造性を伸ばす生徒
 - 心の豊かな生徒
 - 進んで仕事をする生徒

〈生徒の実態〉

- 全国学力学習状況調査
- 学習内容定着度調查
- ・生活と学習に関する調査
- うつのみや元気っ子健康体力チェック
- 学校評価

(学校マネジメントシステム アンケート)

- 教師の思い
- 保護者の願い
- 地域の思い
- ・ 社会の動向

◇生徒の信条◇ 自ら判断し 実行し 責任を持とう

学校経営の理念

- ◇目指す教師像◇
- 高い指導力と愛情をもって、 生徒と向き合える教職員
- 生徒のよさを認め、伸ばす 教職員
- 協調性に富み、責任感のある る教職員

学校経営の方針

- O 教育目標達成のために、生徒を中心とした活力に満ちた明るく、楽しい学校づくりを目指し、全職員が和と協力、熱意、そして人間尊重の精神を基盤に『生きる力』を育む教育に取り組むとともに、地域の特性を生かした特色ある学校経営を推進する。
- 1 基礎・基本の確実な定着を図るとともに、コミュニケーション能力を高める学習指導の推進を図り、互いのよさを認め合いながら学習させることで、学ぶことの楽しさや成就感を体得させ、自ら学び、自ら考える力の育成に努める。(確かな学力の育成)
- 2 生徒が活躍できる場の設定と、ボランティア活動の充実を図り、活動を通して思いやりの心や地域を愛する心などを育て、心豊かな生徒の育成に努める。 (豊かな心の育成)
- 3 進んで運動に親しみ、健やかな体を育む体育指導の充実を図るとともに、保健安全教育の推進に努める。

(健康・体力の向上と保健安全教育の充実)

4 全教職員の共通理解のもと、特に配慮が必要な生徒への指導の充実に努める。

- (特別支援教育の充実)
- 5 教育者としての使命感の高揚と連帯感を基に、自主的な研修を通して資質の向上に努める。
- (教職員の資質の向上)

6 小中一貫教育の推進と充実を図り、鬼怒地域学校園内の連携に努める。

- (小中一貫教育の推進)
- 7 学校・家庭・地域社会の実態を踏まえ、家庭・地域との連携を密にしながら開かれた学校の実現に努める。

(家庭・地域社会との連携及び開かれた学校)

本年度の重点

- 〇 学校運営
 - ・創意と調和のある教育課程の編成・実施・評価・改善に努めながら、信頼される学校づくりを推進する。
 - ・教育目標達成のための具体策を設定し、共通理解を図るとともに組織的な実践を推進する。
- 〇 学習指導
 - ・基本的な学習態度を身に付け、主体的に学ぶ生徒の育成を図る。
 - ・教科部会の充実とわかる授業の実践に努め、学力の向上を図る。
- 〇 生徒指導
 - ・互いを認め合い、人を思いやる態度の育成を図る。
- 〇 健康・体力
 - ・ 進んで運動に親しむ態度の育成と、安全で健康な生活を送る態度の育成を図る。

確かな学力の育成

- 基礎・基本の確実な定着を図る 授業の展開
- 互いを認め合い励まし合う学習 活動の充実と伝え合う力の育成
- 〇 家庭学習の定着
- 一人一授業の実践と指導力向上

豊かな心の育成

- 道徳の時間の充実
- 互いを認め合える温かな人間関 係の醸成
- 生徒の「よさ」の発見と賞賛
- マナーを大切にする態度の育成
- 〇 規範意識の育成
- 〇 ボランティア活動の充実

たくましい体の育成

- 運動に親しむ態度の育成と体力 向上を図る体育指導の充実
- 自己の健康管理能力の育成
- 望ましい食習慣の指導の充実
- 交通ルールの遵守と交通マナー の習得